

これが、わたしたちの桜川地区です！

稲敷市立
桜川小学校

3校の歴史や伝統を大切にするわたしたちのふるさと桜川

桜川小学校も開校から2年が経過しました。今年度は、昨年度以上に地域の伝統や文化に触れる機会が増えたり、地域の方々との交流の機会が増えたりしました。これからも、各小学校の歴史や伝統を大切にしつつ、桜川小として新たな歴史を創っていきたいと思います。



渡り鳥 ～オオヒシクイ～

稲波干拓で、冬の間に見ることが出来る大きな鳥です。「稲敷雁の郷友の会」のみなさんが、特徴や鳴き声を教えてくださり、3年生が実際に観察も行いました。自然との共生の大切さを学ぶことができました。

ホタルが飛び交う里

「水の里公園」は、ホタルが住む里として地域の方々に親しまれています。4年生は、環境学習として、ホタルを幼虫から育てています。地域の人をゲストティーチャーとして招き、ホタルの基礎知識を教えていただき、幼虫の放流から飼育、成虫の鑑賞まで取り組んでいます。



ふるさとじまん交流会

4年生は、地域に伝わる料理や特産品のよさを伝え合うオンライン交流会を、宮城県の大崎市立古川第二小学校と行いました。宮城県についての魅力を知るとともに、自分たちのふるさととのよさも再発見することができました。

郷土芸能～あんばばやし～

5・6年生を中心に総合的な学習の時間に、阿波地区に伝わるあんばばやしの歴史や演奏について学んでいます。今年度は、あんばばやし保存会の皆様を講師として招き、直接教えていただきました。何百年も続いている伝統芸能を今後も継承していきたいと思います。



まとめ

開校から2年が経過し、阿波・浮島・古渡それぞれの地区の特色ある伝統や文化のすばらしさをよりたくさん知ることができました。今年度は、徐々に活動の制限も減り、地域の方々からいろいろなことを教えていただいたことを心から感謝申し上げます。これからも、桜川地区の歴史や伝統、美しい自然を大切にしていきたいと思います。そして、桜川地区には、他の地域の方に紹介したいよいところ、誇りに思えることがたくさんあります。桜川小学校も、私たちも、桜川地区とともにこれからも成長を続けていきます。